

comachi plus

2023 Annual Report

子育てを、まちでプラスに。
**comachi
plus**

2023 Annual Report

認定NPO法人 こまちぶらす 2023年度年次報告書

神奈川県横浜市戸塚区戸塚町145-6 奈良ビル2F

☎ 045-443-6700

✉ staff@comachiplus.org



comachiplus <https://comachiplus.org>

comachicafe <https://comachicafe.com>

coyoridocafe <https://coyoridocafe.com>

📘 認定特定非営利活動法人こまちぶらす

📷 @comachi_cafe

📷 @coyorido_cafe

※本書の本文・写真・資料等をご使用される場合は、当法人までご一報ください。



2023年度 ハイライト

こよりどうカフェ

お惣菜のお届けプロジェクト

こよりどうカフェオープン時から進めてきた事業の一つである、「お惣菜を保育園にお届けするプロジェクト」が進化しています。この取り組みは、働きながら子育てをされている方々をご飯づくりで応援したい!という思いで始まり、内閣官房「地域における孤独・孤立対策に関するNPO等の取組モデル調査」事業にも採択されました。当初は、連携している保育園にカフェのランチメニューを注文分のみお届けしていましたが、より多くの方に利用していただくために試行錯誤し、「子ども1人分セット」「大人1人分セット」「家族4人分セット」の詰め合わせなどを注文できるようにしました。

小さなお子さんがいるご家庭で、食材を調達し、調理をするのは容易なことではなく、「すぐに召し上がれて栄養価も高いものとは?」「こよりどう」で注文したいなと感じるメリットは?と、日々手にとってくださるお客様に想いを馳せながらご用意しています。

まだまだ発展途上の事業ですが、開始当初から続けて注文くださっている方もいらつしや、励みになります。

「大丈夫。今日の晩ごはんは代わりにつくるよ。」をキャッチコピーに、さらに多くの方と繋がっていきたくて奮闘中です。

こよりどうカフェは、善了寺境内の「聞思堂」をお借りし、ご協力いただきながら運営しております。改めまして心より御礼申し上げます。

(坏惠美)



こよりどうカフェ 公式LINE (お惣菜の情報や予約ができます)

terabaru～夜の営業開始～



「terabaru」はこよりどうカフェにて毎週金曜日の夜17時～21時に開催しています。お仕事等で平日昼間のカフェを利用出来ない方々にもカフェでゆっくり過ごしてもらえよう、2023年の夏にスタートしました。

厳選されたオーガニックワインなどのお酒を楽しみながらカフェでゆったりとした時間を過ごせる地域交流の場になっています。

お食事は、ランチタイムに提供している献立のほか、手作りのおつまみもご用意しています。お惣菜のテイクアウトも可能です。

「お仕事帰りや保育園のお迎え帰りに立ち寄ってもらえたら、子育て中の方々の応援になるよね」というスタッフの言葉をきっかけに始まった夜の営業ですが、今では商店会やライブのイベントなどにも幅広く利用されはじめ、毎回様々なテーマに基づいた対話や交流が行われています。地域の人々がゆるやかにつながる「小さなヨリドコロ」として新しい出会いや学びの機会を提供し、地域社会に豊かさをもたらすことを目指しています。

(平田陽子)

理事長よりメッセージ

一人ひとりの根っこを伸ばす力



認定特定非営利活動法人 こまちふらす 理事長 森 祐美子

数年前、スタッフみんなで「菌根菌」の勉強をしました。居心地の良い根っこの周りには菌根菌という菌がいて、この菌は他の根と栄養を分かちあうそうです。菌がその植物にとって居心地の良い土壌環境をつくり、結果的に他の根の栄養にもなる。そんな菌のことを知ったときに、まさにこまちに関わる人たちみたいだなと思いました。

居心地のよい場は人がつくる。その関わる人一人ひとりが場に影響を与えて、その場がまた人に影響を与える、その相互作用がまた土壌にいい影響を与える。そうした地下の根っこの世界には「リゾーム」といって地下に伸びる茎が新たな芽や根を発生させていく神秘的な分散型の動きがあるそうです。「やってみよう」と誰かが動き出すこと

によって新たな根っこと芽が生まれる、そんな

横にぐんぐんと伸びていく力は、そこに「参加したい」と思う人や「応援したい」と水を送りこんでくれる人や「ただそこに居る」「ただそこに居たい」という人、水を吸収するための隙間や空間をつくる人の力なしには生まれません。

この2023年度は水が枯渇しそうになったり、いくつかのピンチがあったりしましたが、一人ひとりが根っこを伸ばす力だけは衰えさせることなく乗り切ることができました。その動きを応援して下さった全ての皆さまに、心から感謝申し上げます。

2024年度も何が生まれるかわかりませんが、その楽しさを皆さんとドキドキしながら一緒に味わいたいと思います。今年度もよろしくお願ひします。

居場所づくり～岡山での取り組み～

2023年8月～9月に実施したクラウドファンディングでいただいたご支援を元に、2023年12月～2024年3月まで、岡山県にて任意団体coto.coto.cotoの協力を得て、「豊かな関わりが生まれる居場所づくり」について8時間にわたる講座を開講(リアル&オンライン)しました。講座の仕上げとして、カフェを1日実際に運営する「1日限定こまちカフェ」体験をし、最後に地域の方の前で構想や学びを発表するというプログラムを実施しました。

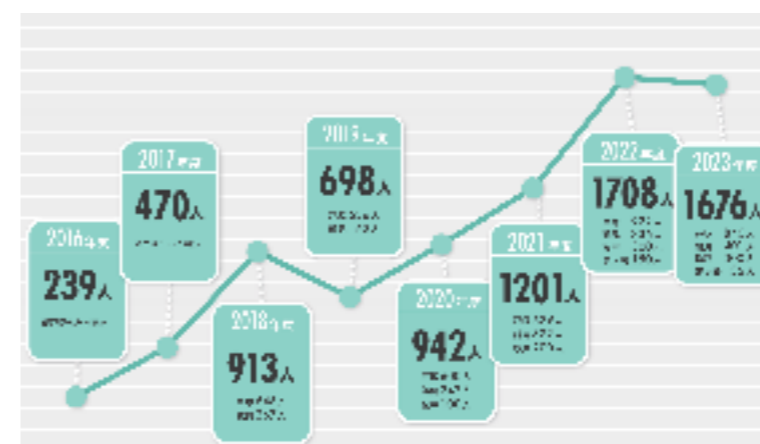
「1日限定こまちカフェ」では、古民家の趣を残したレンタルスペースに、普段こまちカフェで提供しているスイーツとドリンク、haco+商品をご用意。開店前に、「その日の場づくりをみんなで一緒に考えていきましょう」とお伝えし、当日初めて出会ったお客様同士とスタッフが混然一体となった場をつくりあげることを体感できる場となりました。構想や学びの発表を経て本プログラムは一旦終了となりましたが、その後も自分たちの地域で「仲間」や「つながり」が得られるようにするために、現地での開催の重要性があることを実感しました。



また、これまでの実践で「居場所づくり」を実施しようとする当事者のみならず、それを応援する「応援団」のネットワークづくりにも力を入れました。2024年度は長野県をはじめ他地域にも実施予定です。また、3人の研究者とともに居場所がつくりやすい環境についての研究も一部開始しましたので、今後の展開も楽しみにしてください。

(阿部智代)

ウェルカムベビープロジェクト ～8年間の軌跡～



ウェルカムベビープロジェクトは全国4か所へと広がり、8年間(2016年度～2023年度)で赤ちゃんが生まれたご家庭へ、計7847個の出産祝いをお届けすることができました。

戸塚支部では、産前産後のママや赤ちゃん連れのご家庭が参加できる様々なイベントを開催しました。(ご近所でつながりたいゆるっとママカフェ、背守りdeワークショップetc...) 出産祝いを受け取った方がイベントに参加して下さったり、イベントに参加した方が出産祝いを知ったり、という循環も見られました。



また、パートナー企業、タウンサポーター、地域の方々と一緒に、ナッピーデーお散歩イベントなどのコラボイベントやつか背守り会を開催しました。参加者さん同士のつながりを感じられる機会となり、赤ちゃんウェルカムなまちづくりを目指して取り組むことができました。

(猪谷友子)

こまちカフェでのひとこま～変らぬあたたかい場をつくりつづけることができました～

「10年ぶりに来てみたら、規模が大きくなっていて感動しました!!」キラキラした表情でお声掛けくださったお客様は、0歳のお子さんご一緒のご来店。聞けば、大学生の時に見守りボランティアをして下さっていたとのことでした。10年という歳月を経てお子さんと一緒にご来店いただけたのは、変らぬ温かい場を毎日紡いできたからこそ、スタッフ一同感無量でした。加えて、カフェでのボランティア経験も一つの糧となって現在のお仕事にもつながったというお話は、たくさんの心地よい関わりをうみ続けていく居場所を、今後も続けていこうという活力となりました。

(松本茉莉)

書籍出版

「ふつう」の子育てがしんどい ～「子育て」を「孤育て」にしない社会へ～ 石田光規編著(2023年11月20日出版)



研究をご一緒したこともある早稲田大学石田教授とともに、子育ての実態を紐解きひとりで苦勞を抱え込まない仕組みを考えるための本を出版しました。

スタッフの読後の感想

ふつうの子育てをしてきたわたしは、少し前の自分のように小さな子を連れてママを見かけると、息が詰まるような感覚になります。誰にも語られず、ひとりで抱えているであろうたぐさんのことが、よくわかるから。

わたしが綱渡りを渡りきった後に、こまちに出会ったのはまさに偶然で、衝動的にパートナー登録会に参加した日からスタッフで働かせてもらった一年半は、本に書かれている一部を目撃し体験した日々でした。だからこそ偶然ではなく、みんながその空気を吸えたらいいのと思います。場が増えて、「こまちみたいなの」が増えて、その人の周りがこまちになるようなことがそこそこで起きたらいいと思います。こまちの中の、小さな色々なこまち(スタッフ)に、わたしはいちばん感動したから。この本を読んで改めて、一人一人の想いや願いを具現化するためのスピリットが、どう生まれるのか、少しだけわかったように思います。

(四ツ柳紗子)

2023年度 年間実績 ご支援・協働によって実現できたこと

子育て中の親を中心とした対話と出番

カフェ飲食の利用
イベントを開催・参加した人数 **19400人**
のべ程度

発達障害・ダブルケア
不登校・ひきこもりをテーマとした
おしゃべり会に参加した人数 **373人**

産前・産後についての講座や
おしゃべり会に参加した人数 **116人**



新しくこまちパートナーになった方の数 **54人**

こまちパートナーの方が
お手伝いをしてくれた数 **850回**
のべ程度

こまちパートナーの方が地域の子育て
イベント情報を入力してくれた件数 **3140件**

こまちパートナーの方が
立ち上げた企画数 **10件**

子育てに関わる人が地域で増えました

「出産祝い」をお届けすることが
できた件数(戸塚区のみ) **840件**

「出産祝い」の中に入る背守りを
縫ってくださった地域の方(延べ人数) **492人**

協賛や出産祝いのプレゼント提供を
してくださった企業数 **23社**

戸塚の子育て情報を必要な人に届けました

地域の子育て情報の登録数 **3140件**

とつかの子育て応援ルーム
「とことこ」にて受けた 相談数 **1048件**



他地域に広がっています

カフェ運営に関するノウハウを
展開した団体・人数 **73 団体/人**

ウェルカムベビープロジェクト他3地区
(鶴見・松戸・茅ヶ崎)で届けた
「出産祝い」の数 **836個**

全国に向けて実施した講演
ワークショップの数 **28件**

全国に設置された
新規おむつ自動販売機の数 **16台**

(のべ設置台数 107台 2024年3月末現在)

2023年度 収支報告

科目	金額(単位:円)	前年比
事業収入	親子の居場所づくり事業 (カフェの場)	29,905,328 ↑ 196%
	提言・啓発事業	4,163,619 ↑ 219%
	チャレンジ事業 (カフェの場)	4,718,741 ↑ 111%
	委託事業(情報)	2,811,930 ↑ 114%
	コーディネート事業	1,954,305 ↑ 114%
	親の学び合い事業 (カフェの場)	224,040 → 106%
	事業収入計	43,777,963 ↑ 170%
助成金	2,280,000 ↓ 25%	
寄付金	11,084,507 ↑ 127%	
協賛金	2,208,100 → 105%	
会費	300,000 ↑ 119%	
その他	1,372,577 ↑ 139%	
収入計	61,023,147 ↑ 130%	
支出	人件費	28,886,183 ↑ 133%
	家賃/水道光熱費	3,217,034 ↑ 114%
	仕入れ	7,617,725 ↑ 175%
	支払報酬/外注費	1,245,638 ↓ 26%
	その他	6,929,588 ↑ 123%
	管理費	11,403,655 ↑ 119%
	法人税等	74,500
支出計	59,299,823 ↓ 121%	

2022年12月のこよりどうカフェ開店から、2023年度は通年で二店舗の運営となりました。お菓子部門も確実に浸透し、前年のおよそ2倍の収入となりました。

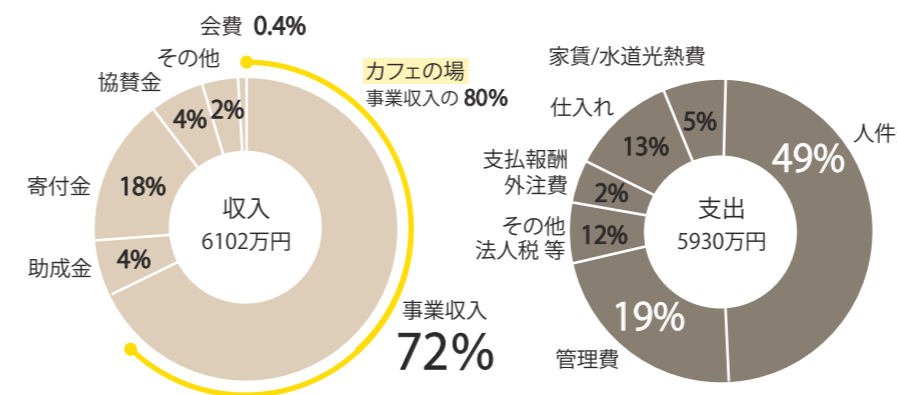
2022年度はコロナ禍の影響を受け連携事業が困難でしたが、2023年度は徐々に連携/ご依頼/調査などが増え、現地向う機会も増えました。

2023年度は2022年度までに頂戴した助成金で整えた基盤を元に、提言啓発で事業を展開できたため、減少しています。

2023年8月～9月に行ったクラウドファンディング「孤立した子育てを『まちで子育て』に!日本中に居場所が増える未来を一緒に作りませんか?」に多くのお力添えを頂き、居場所づくりの展開をスタートすることが出来ました。皆さまのご寄付によりたくさんの試行錯誤ができています。

2023年度は初めて通年で二店舗の運営となったことから、カフェの人件費が前年比で拡大しました。複数店舗の経営に伴い体制を見直し、マネジメント強化し管理費は増加しました。

物価高騰に加え店舗数増により、仕入れにかかる支出が増加しました。

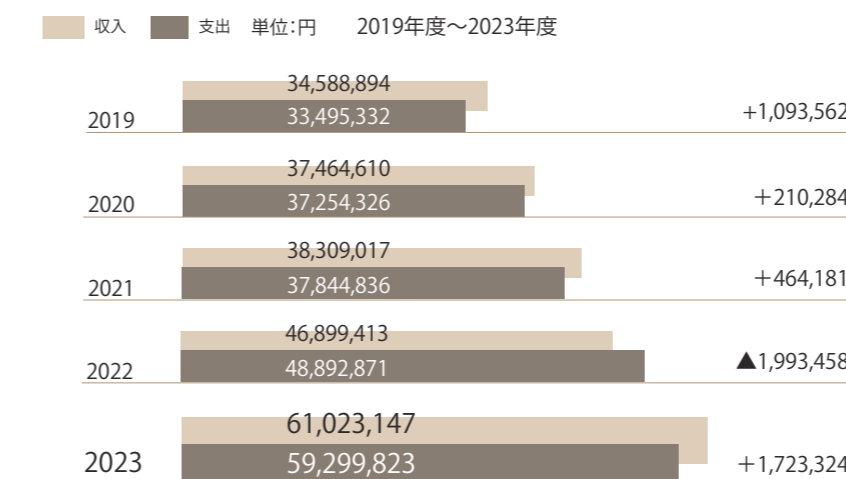


収入では、事業収入が7割を超え、助成金比率が19%から4%へと減少しました。また、約2割をご寄付で支えていただいています。

事業収入のうち8割はカフェの場からの収入となっており、コロナ禍から明けて「場」の力が発揮されています。

支出は人件費が約半分を占め、その他運営に必要な家賃水道光熱費・仕入れ等が2割程を占めています。

収入および支出推移



2023年度は、1,723,324円の黒字決算で終わることが出来ました。皆さまからのご支援、応援のおかげです。2022年12月に営業を開始したこよりどうカフェも一年をかけて概ね体制が整い、夜の営業やお惣菜事業なども軌道に乗っており、伴う支出も増えたものの確実に収入を上げることができるようになりました。ご寄付ご協賛で支えていただき、両カフェでのコスト意識の改善や、各部門が新しいイベント・取り組みに向けて創意工夫を重ねた一年間でした。

事業規模も6000万円と組織も大きくなり、事務局機能の効率化や、各スタッフの関わり方の工夫、寄付協賛のさらなる拡大等、2024年度以降も持続可能な体制づくりを益々意識していきます。

組織運営も新たな局面を迎えています。人材育成や1人1人の力が生きるような体制・事務の仕組みづくりにも取り組んでいく予定です。

こまちぶらすをご寄付で支えてくださっている皆さま

2023年度もこまちぶらすの活動に対し、あたたかいご支援を頂戴し、本当にありがとうございました。居場所の立ち上げと継続を支えるプラットフォームをつくるために行ったクラウドファンディングをはじめ、皆様のお力添えにより、様々な挑戦をし続けることができました。今後も「子育てがまちの力で豊かになる社会」を目指して尽力して参りますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

今野 伸子 / 高橋 由奈 / AN / 相澤 毅 / 村上 裕也 / あったかおてて / 阿倍 敦子 / 松島 杏実 / 山本 雅美 / 榎田 明子 / 大塚 宏 / holistic&aroma Careあうん
高 真寿美 / 後藤 智香子 / 山崎 正博 / OSAMU.H / 藤井 さやか / 船本 由佳 / 伊藤 二郎 / S.S / 治田 友香 / 飛田 敦子 / 久保出 妃呂子 / 鈴木 浩美 / 君 ひとみ
株式会社中島董商店 / 木野村 英明 / 堀 由夏 / 本間 輝子 / HUG+KUMU代表 高島 佐栄子 / 木村 伊織 / J.I. / リップ 雅映子 / 角野 孝一 / 小池 尚子 / 亀垣 嘉明
K.T / かつた接骨院 / 岡本 克彦 / 川南 直子 / 三宅 達夫 / 北村 康代 / 深澤 裕子 / 鈴木 園恵 / 野澤 大地 / 京急つながりmama / 丸山 美和子 / 前田 昌宏
山崎 正明 / 丸山 真澄 / 松本 道雄 / 本江 弘子 / 古賀 愛子 / 保坂 美幸 / 葛西 光春 / 細川 もなみ / 五井 潤 利明 / 伊賀上 奈奈 / 和波 直美 / 鈴木 奈津美
新田 信行 / 野場 孝司 / 野曾原 菅枝 / 高橋 愛 / 大船こころの相談室 / 中垣 咲 / M.M / 中村 有美 / おっちょこおちえ / 竹下 諒 / kuroka / 三宅 玲子 / 稲田 遼太
飛田野 伶奈 / 堀田 聡子 / 大塚 敏 / 水野 春華 / 丞徳 彩奈 / 嶋田 尚教 / 島地 和美 / 室田 信一 / しょうちゃん / 伊藤 総一郎 / 亀谷 進 / 振屋 真梨奈 / 西野 智子
榎溪 奈美 / 小幡 ゆう子 / 松田 寿子 / 山田 しづか / 一般社団法人U-me 望月 里恵 / 加藤 珠代 / 萩原 ひとみ / 辻田 朋子 / 斎藤 百合恵 / 瀬上 倫弘 / 梅原 昭子
福本 雅美 / 小野寺 剛 / 加藤 智康 / 笠原 良美 / 石黒 芳樹 / 山岡 義卓 / 社会保険労務士事務所ジャスティス 山崎 香織 / にのさん / 米田 佐知子 / yj / 石崎 麻乃
佐藤 幸江 / 大辻 裕美子 / 高橋 由美子 / 上田 千津子 / 田島 敏子 / MYサポート / 山崎 雅子 / 山崎 泰司 / 有限会社HEART.COM / 福岡 賢治 / 阿部孝之
司法書士法人あいおい総合事務所 / ファインビース株式会社

(敬称略 順不同)
ご氏名掲載はご許可連絡をいただいた方のみとなります。

ご支援いただいた企業・団体の皆さま



(順不同)
その他多数の企業・団体の皆さま。ロゴ掲載は、ウェルカムベビープロジェクトへのご支援、こよりどうカフェの法人サポーター、チラシ協賛でご支
5 くださった皆さまのみとなっております。

こまちぶらす 2030年 ビジョン



アトリエあちやらった

VISION

子育てが「まちの力」で豊かになる社会へ

MISSION

孤立した子育てをなくし
それぞれの人の力が活きる機会をつくる

SLOGAN

子育てをまちでプラスに

こまちぶらすの credo

自分自身
私の原点、私の琴線
自分の原点、楽しい、共感、安心
ありたい姿を大事にしよう

組織の仲間
豊かにゆらぐ
「正しいも本当どうなのかも、つながりのなかで豊かにゆらぐみよう」

社会や時代
声なき声を感じ、翻訳しよう
埋もれたニーズを一人一人の声や
声から拾って伝えるよう翻訳
しよう

自分自身
自分の視野は5度
自分の見えている視野はたったの
5度、他の人から見えている5度
も意識しよう

組織の仲間
遠くに行きたければ
みんなで行く
自分たちだけでやろうとしない、
時間がかかってもみんなできれば
遠くに行ける

社会や時代
やめたほうがよい
自分が「良い」と思っていることだ
けを基準に相手の状況を変えよ
うとしない

自分自身
6つの視点、私の琴線
自分の原点、楽しい、共感、安心
ありたい姿を大事にしよう

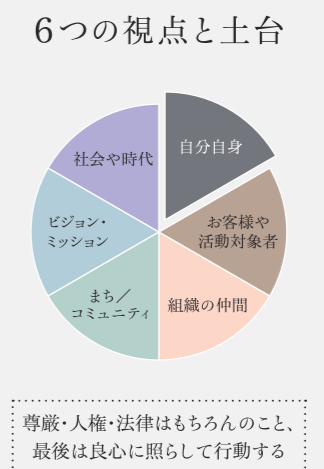
組織の仲間
お客様や活動対象者
ラベルで人を見ず、
人の6面を見る
人は自分が今見ている1面のほ
か5面くらいあることを忘れない
ようにしよう

社会や時代
わかってみなくちゃ、
未来は誰もわからない、あれこれ
考えてもわからないときは、まず
小さく動く

自分自身
自分の視野は5度
自分の見えている視野はたったの
5度、他の人から見えている5度
も意識しよう

組織の仲間
遠くに行きたければ
みんなで行く
自分たちだけでやろうとしない、
時間がかかってもみんなできれば
遠くに行ける

社会や時代
やめたほうがよい
自分が「良い」と思っていることだ
けを基準に相手の状況を変えよ
うとしない



事業概要

- こまちカフェ #子どもの見守り #お菓子工房 #手づくり雑貨マルシェhaco+ #イベント
- こよりどうカフェ #歴史400年のお寺 #小さなヨリドコロ #お惣菜
- 戸塚宿ほのぼの商和会事務局 #子育て×まち #商店×まち #子育てウェルカムな風土
- 地域こそぞでカレンダー #当事者目線 #家から出られなくても #情報提供
- ウェルカムベビープロジェクト #出産祝い #まちの人の参画 #協働のプラットフォーム
- 講演 / 調査 / 研究 #子育てしやすいまち #イノベーション #働きやすい職場
- 居場所づくりの展開 3枚の葉っぱ #対話と出番 #居場所が増える #対話のツール

- でこぼこの会 #子どもの発達
- ケアラーズカフェ えんがわ #ダブルケア
- ほっと息金曜日 #不登校 #ひきこもり
- ただい間のおうち #子どものフリースペース #親子の居場所



団体概要

団体名/所在地 | 認定特定非営利活動法人こまちぶらす / 〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町145-6奈良ビル2階
 設立 | 2012年2月
 スタッフ/パートナー数 | スタッフ 47名 / こまちパートナー (登録ボランティア) 317名

役員 【理事長】森 祐美子
 【理事】河合 将生 (office musubime 代表) 【理事】菅原 健介 (株式会社ぐるんどびー代表取締役) 【理事】古川 貴一 (UiPath株式会社 執行役員(金融営業本部))
 【理事】榎田 明子 ((社)産前産後ケア推進協会監事、NPO法人孫育て・ニッポン理事長、NPO法人ファザーリング・ジャパン理事、ここみて港北 代表)
 【理事】佐藤貴美 【理事】山田 顕子 (認定特定非営利活動法人こまちぶらす事務局長)
 【監事】瀬上 倫弘(横浜市立大学客員研究員・認定NPO法人日本補助犬情報センター監事)